



2026年2月18日

各 位

会 社 名 株式会社総医研ホールディングス
代表者名 代表取締役 角田 真佐夫
(コード番号 2385 東証グロース)
(URL. <https://www.soiken.com/>)
問合せ先 取締役財務部長 奥野 貴人
(TEL. 06-6871-8888)

グループ内組織再編（当社子会社間の吸収合併）に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、当社の連結子会社である株式会社 NRL ファーマ（以下「NRL」）について、同じく連結子会社である日本予防医薬株式会社（以下「日本予防医薬」）を存続会社として吸収合併すること（以下「本合併」）を決議いたしましたので、お知らせいたします

なお、本合併は、当社の連結子会社間の合併であるため、開示事項・内容を一部省略しております。

記

1. グループ組織再編の目的

当社グループは、ヘルスケア事業を中核とした事業運営を行っており、持続的な成長および収益力向上を目的として、事業ポートフォリオの最適化を含む構造改革を継続的に推進しております。

この構造改革の一環として、今後さらに拡大が見込まれるフェムケア市場において有用なラクトフェリンに関する多数の特許を保有し、機能性素材の開発に注力する NRL を健康補助食品「イミダペプチド」の販売において国内 EC 販売の確固たる基盤を持つ日本予防医薬に吸収合併いたします。

NRL におけるラクトフェリンを中心とした機能性素材の開発機能と日本予防医薬が有する EC 販売のノウハウと販路、顧客基盤を一体化することで、素材開発から製品販売に至るまでの業務プロセスおよび意思決定の迅速化を図ることを目的とするものであります。

また、両社の人的資本を統合することにより、重複している間接コストの削減を進め、より効率的な経営体制を構築します。なお、NRL が保有する多数の特許は、日本予防医薬に承継されます。

本合併は、当社グループ内のユーザー基盤の集約、商品開発機能の効率化によって、今後の成長事業として新規に取り組んでおります医療 DX を通じたセルフメディケーション社会の実現を目的とする「総合ヘルスケアプラットフォーム」の機能およびコンテンツ充実にも寄与するものであると考えております。

2. 本合併の要旨

(1) 本合併の日程

合併契約承認取締役会（当社）	2026年2月18日
合併契約承認取締役会（NRL、日本予防医薬）	2026年2月18日
合併契約締結	2026年2月18日
合併契約承認株主総会（NRL、日本予防医薬）	2026年3月31日（予定）
合併の効力発生日	2026年4月1日（予定）

(2) 本合併の方式

日本予防医薬を存続会社とする吸収合併方式で、NRL は解散いたします。

(3) 本合併に係る割当の内容

本合併は、当社の連結子会社間の合併であるため、株式その他の金銭等の交付はありません。

(4) 本合併に伴う新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い

該当事項はありません。

3. 本合併の当事会社の概要

(1) 名称	日本予防医薬株式会社 (存続会社)	株式会社 NRL ファーマ (消滅会社)
(2) 事業内容	「イミダペプチド」の飲料及びソフトカプセルを主力製品とした健康補助食品の通信販売	ラクトフェリンをはじめとする機能性素材の開発、販売及び技術供与等
(3) 設立年月日	1996年6月25日	1998年4月23日
(4) 本店所在地	大阪府豊中市新千里東町一丁目4番2号	東京都品川区北品川四丁目7番35号
(5) 代表者氏名	角田 真佐夫	角田 真佐夫
(6) 資本金の額	1億5,500万円	6,400万円
(7) 発行済株式数	6,000株	1万4,492株
(8) 事業年度の末日	6月末日	6月末日
(9) 筆頭株主及び持株比率	株式会社総医研ホールディングス 100%	株式会社総医研ホールディングス 99.93%

4. 本合併後の状況

合併後の存続会社である日本予防医薬の商号、所在地、代表者の役職・氏名、資本金、決算期に変更はなく、事業内容に NRL の事業内容が加わるものであります。

5. 今後の見通し

本合併は、当社の連結子会社間の合併であるため、当社連結業績に与える影響は軽微であります。

以 上